

佐川急便「高尾100年の森」(東京都)

認定事業者名：佐川急便株式会社

活動を行うようになったきっかけ

佐川急便は2007年から、東京都八王子市元八王子周辺の山林約50ヘクタールにて、人と自然が共生し、100年先も続く持続可能な里山の再生・保全を目指す「高尾100年の森プロジェクト」に取り組んでいます。同プロジェクトでは当初より、里山の再生に努めるとともに、次世代を対象に里山を通じた人と自然とのつながりを体験する「自然体験学習」を継続的に実施してきました。

このような活動が評価され、2016年3月東京都として初めて八王子市より「体験の機会の場」として認定されました。

活動として行っていること

里山とともにあった生活文化、里山を守る知恵、里山にある自然の恵みの利用を通じて、子どもたちが身近な自然と人とのつながりを体験できるプログラムを、知識・経験豊富な講師を中心に実施しています。

<プログラム例>

- ①丸太切り体験と間伐材クラフト
- ②尾根ミニトレッキングと動物の痕跡探し
- ③沢ぞいミニトレッキングと沢の生き物調べ
- ④たき火体験
- ⑤森の色探しとネイチャークラフト
- ⑥森林保全体験



参加者の安全確保について

安全管理マニュアルを策定し、安全対策に取り組んでいます。

また適宜、活動フィールド内の歩道、階段などを補修し、安全管理にも努めています。

体験の機会の場への参加の状況について

小学生(高学年)から大学生、八王子市在住の親子など、年間300名程度が参加しています。小学生は、たき火体験やミニトレッキング、生き物探しなど、森のプログラムを楽しみながら、自然環境の大切さを学びます。

また高校生や大学生は、仲間同士で考えながら力を合わせて保全作業を行うことでコミュニケーションを深めるとともに、多様な生き物が生息する自然環境を目指して積極的に活動しています。



地域や国、世代を超えた交流について



地域間交流を目的としたプログラムでは地域による違いを発見し、それぞれの地域で里山との関わり方が違うことを知る機会を設けました。さらに地域による違いと共通する課題を知る中で、里山にある普遍性を発見できる機会にもなりました。

地元農林業の経験者である中高年者と交流するプログラムでは高校生・大学生たちが、時代による違いを理解するとともに、長年の経験により蓄積された里山環境の生かし方を学ぶ機会となりました。

環境教育としての効果について

小学生は、自然体験などにより、自然の魅力や生物多様性の大切さを感じています。

高校生・大学生は、自然と人の共生、地域にある里山の社会的重要性を理解しながら、考える力や問題解決能力を養います。

終わりに

「高尾 100 年の森」は都市部に近く、JR 高尾駅からアクセスがしやすい場所に所在しています。また、針葉樹、広葉樹が混じる多様な植生、水源からの沢、10 年に渡って整備してきたフィールドや散策道があります。人の手によって保全し育てていく環境ですので、これからも子どもから学生、大人まで、幅広い方々といっしょに活動していきたいと考えています。

所在地・申込み方法

所在地 東京都八王子市元八王子町三丁目・裏高尾町

申込方法 原則、学校など団体でのお申込みを受け付けています。

下記窓口にご連絡をお願いいたします。

佐川急便(株) CSR 推進部 環境課

TEL : 03-3699-3772 FAX : 03-3646-3977